



NPO PTPL “ともいき” 便り No.162

平成 31 年（2019 年）1 月 6 日発行

■小寒（しょうかん） 平成 31 年 1 月 6 日から 1 月 19 日までの節気

平成 31 年、年頭にあたって。

新年あけましておめでとうございます。

皆様にとって、今年も幸多き年でありますよう、心よりお祈りいたします。

さて、今年は日本にとって、とてもとても重要な年です。

それは、4 月 30 日をもって今上陛下がご譲位され、翌 5 月 1 日に皇太子殿下が第 126 代天皇陛下に即位される「御代替わり」が執り行われる年だからです。まさに日本にとって重要な歴史の一局面です。

ご譲位は江戸時代にさかのぼり、光格天皇以来およそ 200 年ぶりのことで、どのような歴史絵巻的な儀式が行われるのか、ということも非常に興味、関心がわきます。また、どのような元号になるかも注目されています。

平成の時代は、まさに「激震の時代」といいいいほど、日本列島が大地震に見舞われ、多くの尊い命が奪われ、いまだ元の生活の戻れない多くの方々がいらっしやいます。

新しい元号になる時代は、どのような時代になるのでしょうか？ 人々が幸せに、心穏やかな生活が送れる時代にしたいものです。

評論家の日下公人氏が「2019 年は世界が日本を頼ってくる」とおっしゃっています。私も世界中の国々が日本に好感を持ち、付き合いたいトップクラスの国だと、海外をずっと見てきた一人として思っています。がしかしながら、いまの日本を見ていると本当に、世界中の多くの国々が日本への尊敬の念をもって交流でき、頼れる国であるかどうか甚だ疑問に感じるのは私だけでしょうか？

そのような状況の中、うっかり気を抜くと、ますます時代の大きな転換期において、混迷を深める現代社会では足元をさらわれ、国力並びに国の品格の衰

退という危険性が高まります。

2017年初頭から、NPO PTPL は「ともいき」「ともうみ」「ともさち」「そして「和」ジャパネスクを提唱してきました。

この「ジャパネスク」の考えが、欧米近代を超えた未来への可能性を強く感じ、これこそ国際的な普遍性を持った次世代の価値観だと、ますます確信に至っています。

私たちは、【日本の本質、日本のアイデンティティ、それは日本的なるもの「ジャパネスク」】をこれからも、もっとパワーアップして推進していきます。

この御代替わりの年にあたり、世界でも稀な連綿と続く歴史を持ち、その中心に皇室をいただくという国柄、そして自然に恵まれた国土を有し、勤勉で利他の心が高い日本人の国民性などなど、トータルで日本という国、そこに生きる日本人というものをしっかりと学ぶきっかけの年にしたいものです。

それによって、日本人の多くのがもっともっと誇りと自信をもって世界の人々と手を取り合いながら毅然とした態度で世界をリードしていかなければならないと、そして、素晴らしい日本に生まれてよかった、という日本人がもっともっと増えることを願いながら……。

年頭にあたって強く感じます。

日本 2019 ジャパネスク

勝田 祥三 (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 理事長)

■ともいき・ともうみ・ともさち、そして和。それは日本的なるもの「ジャパネスク」

ジャパネスクの世界観、価値観をもって都市づくりを。

1969年の東京オリンピックで、突貫工事の挙句に無残な姿に変わった東京の景観、道路の拡張工事、整備、特に堀や川が高速道路の一部になり、その上、日本の道路網の起点である日本橋の上日本の首都高速道路をかぶせたのがその象徴ではないでしょうか！！

機能と効率を景観・自然より優先させた結果の産物です。

2020年の東京オリンピック・パラリンピックを契機として、東京が自然との限りない調和を目指した豊かで安心した生活できる世界に誇れる美しい首都、世界のだれもが憧れる成熟年に近づく第一歩になることを期待してやみません。東京の都市づくりは、ジャパネスクの世界観、価値観である「ともいき」「ともうみ」「ともさち」そして「和」を基本にして考えるべきです。きっと世界に誇れる美しい憧れの都市になることでしょう。

世界中の人々が「ワンダーランド日本」、「日本には何かある」、「行ってみたい日本へ」、「もっと知りたい日本へ」、という関心を持つような都市づくり、首都づくりの大切な第一歩にするべきです。

そして、これからの日本は、より多国籍社会になっていくことでしょう。(2018年の外国人訪日客は3,000万人を超えました。)

時間をかけて文化、宗教、習慣を認め合うことがより必要なことです。外国人だからと心を閉ざさず、開くことが、そして、人として向き合うことが大切な時になってきています。

日本、そして日本人の新しい日本づくりへの第一歩であり、日本の誇るべき伝統であり、日本の文化と精神の神髄、ジャパネスクを世界に訴え、広める絶好のチャンスです。

ジャパネスクの時代が来ます。

※皆様のご意見、ご感想をコメントしていただければ幸いです。

■事務局便り

●今年最初の「ともいき便り」です。

皆さんは、平成最後のお正月をどのようにお過ごしになりましたか？

皆様にとって素晴らしい一年になりますようお祈りいたします。

今年は御代替わり、日本は新しい時代に突入する大切な年です。世界から、ますます日本の重要性が求められ、気概をもって、しっかりと対応しなければならないと感じます。ぜひとも、日本というものを基盤において活動する NPO PTPL が企画制作運営するサイト・FB をご覧ください。

「NPO PTPL 公式ホームページ」：<http://www.plantatree.gr.jp/>

「ジャパネスク」：<http://www.japanesque.tokyo/>

「ともいき暦」：<http://www.tomoiki.ptpl.or.jp/calendar/>

「タピラス」：<http://www.tapirus.tv/>

「ともいき ぐらし」：<https://www.facebook.com/tomoikigurashi>

「おらが富士 計画 ふるさと富士山探し」

<https://www.facebook.com/oragafuji/>

「不思議・驚き・魅力のジャパネスク」

<https://www.facebook.com/japanesque.tokyo/>

●会員募集のご案内

NPO 活動（ジャパネスク運動）を推進していくためには、多くの皆さま方のご支援・ご協力が不可欠です。

NPO PTPL では、常時、個人会員と法人会員を募集しています。この便りをお読みの方で、ご本人またはお知り合いの方々にご案内いただければ幸いです。お力添えのほど、どうぞよろしくお願ひします。

詳しくは下記まで、メールまたはお電話・FAX にてお尋ねください。

NPO PLANT A TREE PALNT LOVE 事務局

〒141-0022 東京都品川区東五反田 2-7-11 東都ビル 201 号

電話：03-6432-5911 FAX：03-6432-5912 Email：info@ptpl.or.jp